

主催:筑波大学 地域貢献プロジェクト『医療職および一般市民に対する
新国際標準救急蘇生(ガイドライン 2010)教育体制強化の支援』
共催:文部科学省大学改革推進事業・筑波大学「患者中心の医療を実践する人材養成の体系化」
『血管内治療チーム』

コメディカルのための EP*教育セミナー

* EP: (心臓)電気生理学 ((Cardiac) Electrophysiology)



開催案内

日時:平成24年12月9日(日)
9:00(開場)~17:00(閉場)

対象者:EPに関心のあるコメディカル
(臨床工学技士、看護師など)

参加費:無料
(定員50名・申込先着順)

場所:つくば国際会議場
4階 小会議室 405

※お申込みは、11月30日(金)までに以下にお知らせください。

筑波大学附属病院 チーム医療教育推進室
E-mail: team.iryo@un.tsukuba.ac.jp
電話:029-853-3520 (担当:稲葉)

プログラム

企画:縮 恭一(筑波大学附属病院 医療機器管理センター)
梅津 努(筑波大学附属病院 看護部)

9:00【開会挨拶】縮 恭一

9:10~11:10 司会:縮 恭一・梅津 努
【教育講演】「EPにおける基礎知識」

- ・基礎編-心臓の解剖と生理、心電図の基礎等
 - ・臨床編-EPS・ABLの基礎、電極カテーテル
- 福井 久(日本光電工業株式会社・商品事業本部)

11:10~12:00
「心臓の解剖及びABLを体験」

12:00~13:00 休憩
*昼食は各自でお願いします。(持込み可)

13:00~15:00 司会:梅津 努
【実践編】縮 恭一

- 「EPハンズオントレーニング」
- ・システムの説明
- ・臨床症例の電位を理解(肺静脈隔離術)

15:00~15:30 司会:縮 恭一・梅津 努
【特別講演】「EPにおける最先端治療について」

- 医師と臨床工学技士との関わり—
- 青沼 和隆(筑波大学医学医療系教授(循環器内科))

15:30 質疑応答・アンケート記入

16:00 【閉会挨拶】梅津 努



主催者から ~知識というクリスマスプレゼント~

不整脈、アブレーション、多くの方が苦手だと思っています。僕等も皆さんと同じように苦手に思っていました。だからこそ、どのように学べば理解が深まるのか、そして興味が沸くのかを考えながらレクチャーを進めていきます。不整脈の治療は多くの職種が協働して最高のパフォーマンスが得られる治療だと思っています。チーム医療が話題になっていますが、たくさんの職種が集まるだけではチームとは言えません。お互いに共有する知識で繋がり、それにより、お互いを尊敬しあうことにより協働が生まれるのです。このレクチャーで得た知識が皆様方を繋ぐコミュニケーションツールになってくれることを望みます。今回のレクチャーは初めて不整脈に接する方にも解っていただけるようなレベルで行いたいと考えていますので、気兼ねなくご参加ください。

クリスマス前の休日に一緒に勉強できることを楽しみにしています。

